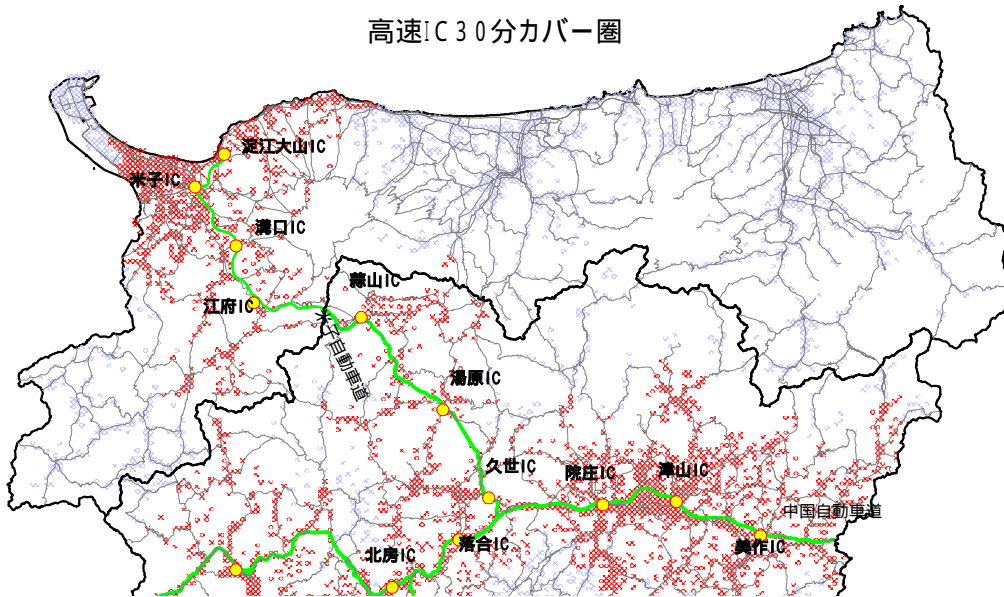


アウトカム指標から見た鳥取県の姿

中部・東部が圏外である高速IC30分カバー圏

鳥取県の高速道路は現在米子自動車道のみで、高速ICからの30分カバー圏は31%となっています。そのため、中部・東部地域はカバー圏外となっています。



鳥取県	
県人口	613 千人
カバー圏人口	192 千人
カバー率	31 %

- 1: 速度はセンサス混雑時平均旅行速度(H11)を使用
- 2: 人口は国勢調査(H12)を使用
- 3: ネットワークを形成している高速道路のICを対象

■ 30分以内未到着メッシュ

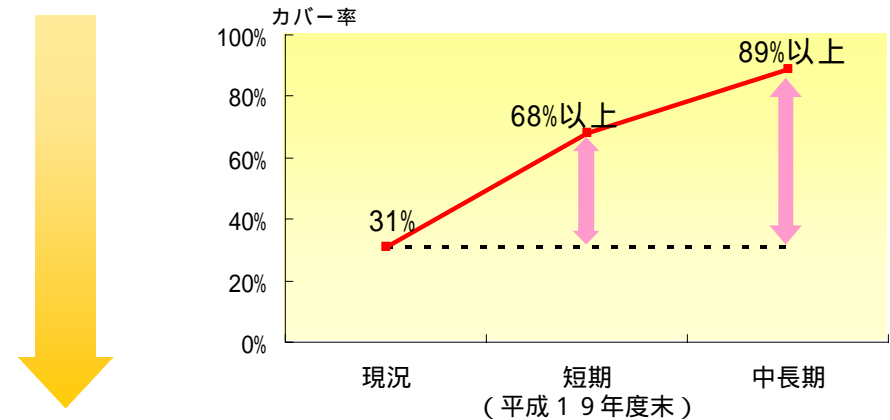
■ 30分以内到着メッシュ

交流と連携

～高速道路ネットワークの形成～

短期・中長期の目標

山陰道、中国横断自動車道姫路鳥取線等、高速で移動できる路線の整備を推進し、短期（平成19年度末）では、68%以上、将来的には89%以上まで拡大させることとします。



具体的な施策

短期施策（平成19年度末）

- 高規格幹線道路の整備
 - 中国横断自動車道姫路鳥取線
 - 鳥取IC～智頭IC間、志戸坂峠道路
 - 山陰道
 - 青谷・羽合道路（アクセス部）、名和・淀江道路、米子道路（米子JCT）
- 地域高規格道路の整備
 - 江府三次道路（生山道路）
 - 北条湯原道路（北条倉吉道路）

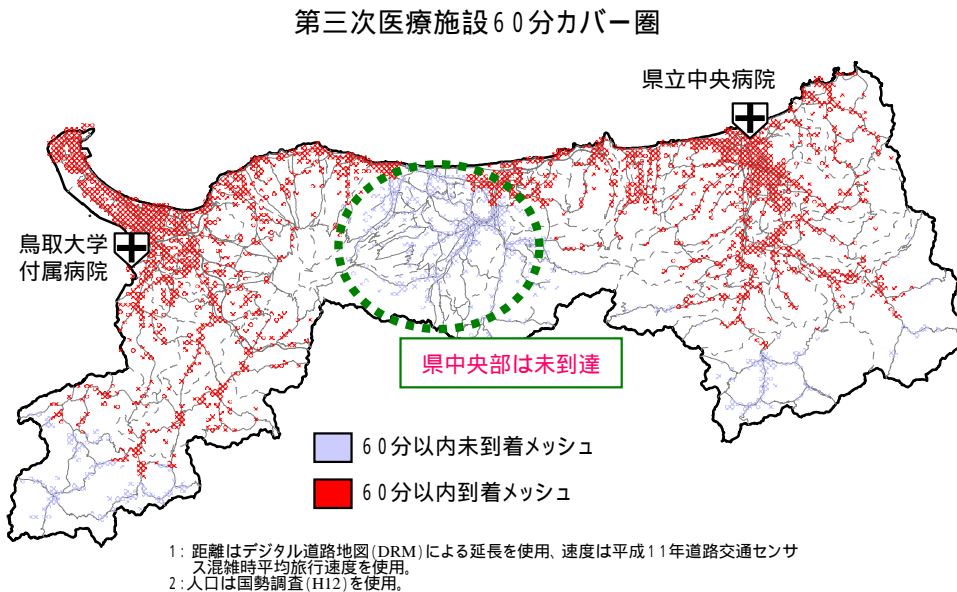
中長期施策

- 高規格幹線道路の整備
 - 山陰道
 - 鳥取青谷道路、東伯・中山道路、中山～名和間
- 地域高規格道路の整備
 - 鳥取豊岡宮津自動車道
 - 駟馳山バイパス、東浜居組道路
 - 鳥取環状道路
 - （都）宮下十六本松線

アウトカム指標から見た鳥取県の姿

中部が圏外である第三次医療施設60分カバー圏

鳥取県内の第三次医療施設は鳥取市の県立中央病院と米子市の鳥取大学付属病院です。この2つの施設からの60分カバー圏は、倉吉市をはじめとした中部地域が未到達地域となっています。

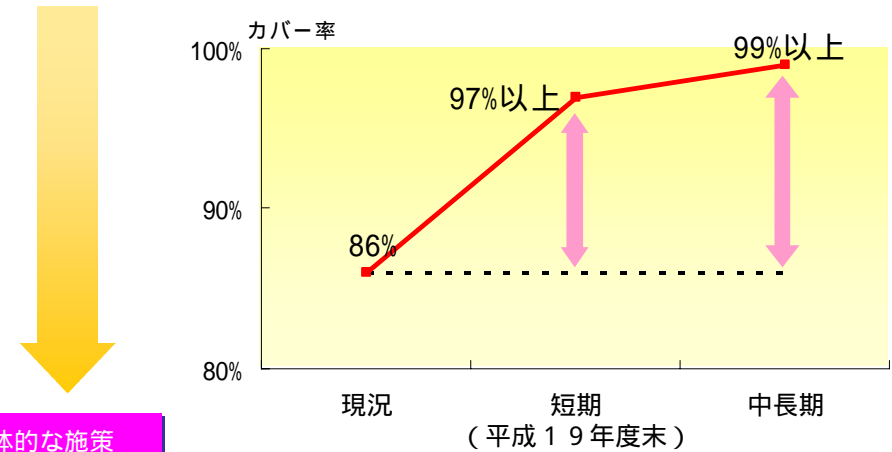


	鳥取県
県人口	613 千人
カバー圏人口	528 千人
カバー率	86 %

交流と連携 ~ 高速道路ネットワークの形成 ~

短期・中長期の目標

山陰道、中国横断自動車道姫路鳥取線等、高速で移動できる路線の整備を推進し、短期(平成19年度末)では97%以上、将来的には99%とほぼ100%まで拡大させることとします。



短期施策(平成19年度末)

- 高規格幹線道路
 - 中国横断自動車道姫路鳥取線
 - 鳥取IC～智頭IC間、志戸坂峠道路
- 山陰道
 - 青谷・羽合道路(アクセス部)、名和・淀江道路、米子道路(米子JCT)
- 地域高規格道路
 - 江府三次道路(生山道路)
 - 北条湯原道路(北条倉吉道路)

中長期施策

- 高規格幹線道路
 - 山陰道
 - 鳥取青谷道路、東伯・中山道路、中山～名和間
- 地域高規格道路
 - 鳥取豊岡宮津自動車道
 - 駟馳山バイパス、東浜居組道路
 - 鳥取環状道路
 - (都)宮下十六本松線

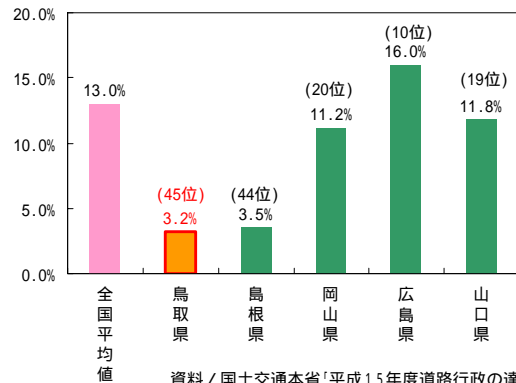
アウトカム指標から見た鳥取県の姿

規格の高い道路が少ない

鳥取県は、規格の高い道路（高規格幹線道路、地域高規格道路等）が少なく、全国47都道府県中45番目の低さとなっています。

規格の高い道路が少ないため、都市部では渋滞の発生、地方部では代替路の欠如等の問題が生じています。

規格の高い道路を使う割合（平成15年度値）



資料 / 国土交通本省「平成15年度道路行政の達成度報告書 / 平成16年度業績計画書」

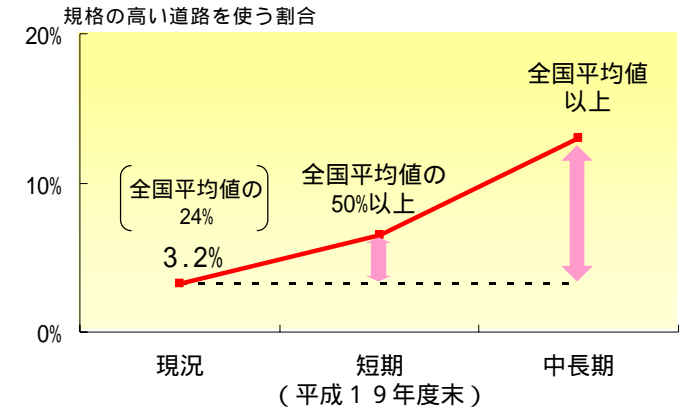
鳥取県の規格の高い道路



交流と連携 ~ 高速道路ネットワークの形成 ~

短期・中長期の目標

山陰道、中国横断自動車道姫路鳥取線等の規格の高い道路の整備を推進し、鳥取県の規格の高い道路を使う割合を、短期では全国平均値の50%レベルまで、将来は全国平均値以上まで引き上げます。



具体的な施策

短期施策（平成19年度末）

- 高規格幹線道路
 - 中国横断自動車道姫路鳥取線
 - 鳥取IC～智頭IC間、志戸坂峠道路
- 山陰道
 - 青谷・羽合道路（アクセス部）、名和・淀江道路、米子道路（米子JCT）
- 地域高規格道路
 - 江府三次道路（生山道路）
 - 北条湯原道路（北条倉吉道路）

中長期施策

- 高規格幹線道路
 - 山陰道
 - 鳥取青谷道路、東伯・中山道路、中山～名和間
- 地域高規格道路
 - 鳥取豊岡宮津自動車道
 - 駟馳山バイパス、東浜居組道路
 - 鳥取環状道路
 - （都）宮下十六本松線
 - その他専道の整備
 - 津ノ井バイパス